



三条北ロータリークラブ週報



例会日 2010. 8. 3 累計 No.1139当年 No.5



例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:north@sanjo-nrc.org

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会

国際ロータリー会長:レイ・クレンギンスミス
地区ガバナー:東山昶也(上越RC)
三条北RC会長:小林繁男
三条北RC幹事:西村 護
三条北RCSAA:岡田大介

■出席状況

・本日の出席:70名中43名

・先々週の出席率:

70名中51名72. 86%
(前年同期75. 0%)

■本日の行事:会員増強拡大月間

「クラブ活性化及び 会員増強について」

■本日のゲスト:第2560地区

会員増強拡大委員長 成田秀雄様
(三条RC)

■先週のメイクアップ:(敬称略)

7月29日加茂RCへ 米山キクエ
29日燕RCへ
岡田 健、笹原壮玄

■本日のビジター:

三条RCより 樺山 仁さん
三条RACより 赤坂広太郎さん

■本日のメニュー: 828kcal

茄子の味噌炒め煮	96
御造里	105
鱈の醤油漬焼	115
鳥の親子煮	180
御飯	168
御味噌汁・御漬け物	59
チョコレートとオレンジ	105

■ 8月の誕生石

【ベリドット】

夫婦愛・夫婦の幸福・豊穡
(メッセージ)

会長挨拶:小林繁男会長



こんにちは。

成田委員長今日はよろしくお願ひします。
三条ロータリー樺山会長、三条ローターアクトクラブ赤坂会長ようこそいらっしやいました。

夏祭りも終わり、私の3日間の行動は1日目
目黒パレード、商店街を旧まるよしまで孫
(2歳と3歳)に(連れて行ったのではなく)連れられて行きました。暑かったです。
2日目、商店街の夜店市。東三条商店街で

孫と楽しんで来ました。

3日目は花火でしたが、新盆で一杯飲んだもので酔っぱらって花火見学どころではありませんでした。

次週はガバナー公式訪問で、変則的な時間となりますがよろしくお願ひします。

幹事報告:西村 護幹事

- ・地区米山奨学委員長より 米山奨学生親睦交流会のご案内
日時 2010年8月28日(土) 8:30集合
行き先 阿賀野方面
- ・東山ガバナーより 第10回ライラ研修の開催について
期日 2010年9月25日(土)、26日(日)
会場 敬和学園大学・ホテル清風苑
登録メ切り 8月20日(金)
- ・新潟県共同募金会三条支会より
委員会の開催について(通知)
日時 平成22年8月11日(水) 13:30~
会場 三条市総合福祉センター
- ・ロータリー一囲碁同好会より
第9回ロータリー全国囲碁大会のご案内
日時 2010年10月16日(土) 9:30~
会場 日本棋院会館
- ・三条ローターアクトクラブより 8月第一例会のご案内
日時 平成22年8月5日(木) 19:30~
会場 燕三条リサーチコア 4階
- ・次週10日はガバナー公式訪問です。
集合 12:20 会場 ロイヤルホテル
ネクタイ、Rバッチ、地区バッチ着用よろしくお願ひします。

理事会報告：第2回理事会

開催日：平成22年8月3日 出席数：13 / 14 (内委任状1)

出席者：小林繁男、斎藤 正、西村 護、山中 正、佐藤義英、岡田大介、石川勝行、渋谷義徳
金子太郎、湊岡 茂、石川友意、米山忠俊、石川一昭

- 協議事項
1. 新会員候補の件 承認
 2. 松尾与十郎記念碑移設協力募金依頼の件 承認
3万円スマイルBOXより支出
 3. 三条東RC5周年記念例会参加の件 承認
登録料@5,000円×出席者数はクラブ経常費(各種大会)より支出
パストガバナー、特別代表として祝儀2万円

委員会報告：新世代、ライラ 米山キクエ委員長

第10回ライラ研修の詳細案内が届きました。9/25・26の1泊2日敬和学園大学で開催。研修生を推薦して下さる企業は今週中に事務局までご連絡下さい。

お願い：三条RC榊山会長



皆さん、今日は。三条クラブの榊山でございます。

本日は貴クラブに、三条ローターアクトクラブの現状についてお話し、お願いの儀がありまして、お邪魔致しました。

三条ローターアクトクラブは、若い青年男女が社会的能力を高め、地域社会に対して還元出来る奉仕活動を身をもって体験しながら、指導力を磨くものであろうと思います。月2回の例会を持ち、奉仕活動の企画を練って頑張っている訳で、30才迄の集まりです。

三条RCの主管であります三条ローターアクトクラブは、会員数男女合計7名、奉仕活動に取り組んでいますが、会員の約50%が28～29才と年齢制限ぎりぎりの所まで来ております。先の審議会に年齢制限を35歳位迄に…と審議してもらいましたが、やはり30才迄と言う事は守ると言う事で、否決されてしまいました。そうすると、若い人達の活動が思う様にならなくなると心配しておりました。ぜひ三条の4クラブが協力して、若い会員増強に一骨折って頂きたく思っておりまして、お願いに参上した訳でございます。各企業様の若人を、ぜひRACに集合させて下さい。今年度、東山Gさんの目標として4大奉仕に加え、青少年奉仕活動が入って、5大奉仕事業となりました。

三条ローターアクトクラブは、今年度で40周年を迎えます。又、当番幹事クラブに当たり、地区大会を開催しなければなりません。

会員増強と共に、市内4クラブが積極的に支援して頂きたく、特に資金援助は前期、後期¥1000のボックスの様に協力をお願い申し上げます。

誠に貴重な時間を頂きまして、誠にありがとうございました。よろしくお願い致します。

三条RAC赤坂会長からも現状説明と会員推薦のお願いがありました。

BOX報告

■ロータリー財団BOX：3日現在累計 28,000円

落合 益夫君 梨木委員長と同席しましたので協力

横田加代子君 梨木さんが夏祭り民謡流し実行委員長だったことに労いです。楽しませていただきました。

山中 正君 ノーコメント

■米山奨学BOX：3日現在累計 18,000円

■ニコニコBOX：3日現在累計105,000円

- 成田 秀雄君（三条RC）本日会員増強についてお話しさせていただきます。よろしくお願ひします。（卓話の御礼も全てBOXにご協力頂きました）
- 樺山 仁君（三条RC）本日は三条ローターアクトの赤坂君と二人でローターアクトの件でお邪魔致しました。よろしくお願ひ致します。
- 中條 耕二君 成田委員長、増強・拡大ガンバッテ下さい。樺山会長さん赤坂さんようこそ。
- 佐藤 弘志君 樺山様、赤坂様ようこそいらっしゃいませ。地区増強委員長成田様よろしくお願ひします。当クラブの小林会長は女性会員5名の増強を願っています。女性会員入会のコツをお願ひします。
- 高森 武志君 週報の企業紹介、ペット自慢も2ヶ月目に入りました。今後とも取材にご協力下さい。
- 石川 友意君 成田地区会員拡大増強委員長を歓迎して。
- 落合 益夫君 BOXに協力
- 大橋 政雄君 //
- 今井 克義君 この猛暑を乗り切るにはBOXにコメントをどうぞ。もしかしたら効果あるかも

* 7月のコメント賞は
馬場直次郎会員です。



本日の行事 「会員増強拡大月間」「クラブ活性化および会員増強について」

第2560地区会員増強拡大委員長 成田秀雄様（三条RC）



2010-2011年度、会員増強委員長を仰せつかりました、三条クラブの成田です。宜しくお願いいたします。

本題に入る前に、今月28日土曜日に行われる、会員維持・増強セミナーについてご案内いたします。

今回は上越市の「やすね」で11時よりロータリーコーディネーターの桑原 茂様（塩釜RC）を講師にお迎えして開催されます。桑原様はゾーン1のコーディネーターとしてご活躍されています。素晴らしいお話をされると評判ですので、是非多くの方々に聞いていただきたいと思い、

今回講師をお願いいたしました。クラブ奉仕委員長、情報委員長、会員維持増強委員長、会員選考委員長、入会3年未満の新会員の方は義務出席となっておりますが、その他の方でもどんどん参加していただきたいと思ひます。登録の締め切りは今月20日となっております。

これより今年度、会員増強方針についてお話しいたします。

今年度の地区運営方針といたしまして、東山ガバナーは「熱意ある行動こそ奉仕の本質です。」とされました。

その中でロータリーの会員が自らの職業に誇りを持ち、交友関係を広め、地域の経済力を高め、ロータリークラブの認知力を発揮するには、ロータリーの原点を見つめ直す事が必須条件であると述べられています。

ロータリーは奉仕の理想を指針とする職業人で構成され、同じ理想を持つ友達づくりと友達の集まる会です。

ロータリーはクラブが主体であり、一人一人のロータリーアンのあり方と、その活動が大切です。現在ロータリーが抱えている共通の問題として「組織強化」と「クラブの活性化」そして「会員増強」があります。これらはすべて相互補完的な関係です。

「クラブの組織強化や活性化」を図ることにより会員増強につながり、「会員増強と退会防止」

は「魅力あるクラブの充実」を欠いては、なし得ません。

組織強化の必要性ですが、ロータリークラブは、世界約 200 カ国に、33,200 余りのクラブが存在し、約 123 万人の会員が、活動しています。

我が日本の現状としましては、2010 年 6 月末には、とうとう 9 万人を割り、89,000 人台となりました。1998 年には、131,731 人、2005 年には、103,276 人だった事を考えますと、歯止めなき減少と言わざるを得ません。

当地区でも毎年会員の減少が続いています。2001 年 6 月では 2475 名だった会員が 2010 年 2 月では 2120 名です。最新の数字では、この 6 月末には 2063 名となりました。2000 名割れが現実問題として目の前に迫ってきました。

世の中のいかなる団体であれ、その活力を維持・発展させていく為には、会員の自然減、社会減を克服して、常に増強・拡大を図ることが必要です。

ロータリーも同じであり、会員増強は、クラブ組織強化と、クラブ運営や奉仕活動の充実に、重要なポイントです。そのまま組織強化、クラブの活性化につながります。

会員が減少するという事は、退会者が入会者より多い、という事ですが、退会には、多すぎる奉仕プログラム、高額な費用、ロータリー自体の魅力低下、ロータリーのステイタスの喪失等、様々な理由が考えられます。

2009-2010 RI 会長ジョン・ケニー氏は、「ロータリー組織の最大の目標は、会員数を増やすことではなく、入会資格と、新会員の質、数と質の両面で、グローバルに会員を増強すること」、と話されています。また、会員増強では、単なる数の問題だけではなく、会員となる方の質も、重要視しなければならない、また会員になった方の、ロータリアンとしての、リーダーシップ育成も必要と話され、職業奉仕の大切さも、強調しています。

全ての組織は、自然に任せておくと、高齢・病気・死亡・転勤等で会員が減少します。どんな組織でも会員減少は死活問題です。言い換えれば、会員は常に増強・維持・強化が必要なのです。会員が多くなれば、互いに触れ合う摩擦熱で、組織は活力や魅力を増すのです。

既存会員の退会防止や新会員の増強は、避けて通れないロータリーの課題です。絶えず一人一人が、適格な会員の発掘と増強を心掛け、そこから共鳴者を獲得し、共感者の輪の中から、新たなロータリアンを育てることが求められます。

以前ロータリーの友に掲載された記事をご紹介します。

…『会員増強・退会防止の手引き』だとか『会員教育実施要領』だとかいろいろマニュアルがありますが、これからは、もっと根本的な問題、例えば、ロータリーには夢があり、ロマンがありますので、活動を通じて、本当に感動を体験した人は、どんなに苦しくなってもロータリーを止めないと思います。皆が感動するようなプログラムや運営をやってもらいたいと申し上げたい。そしてロータリーに入ってよかったという感動を与えてほしいと思う。何かのプログラムで協力し合うこと、皆で声を掛け合い、一緒に汗を流す、そこに感動が生まれロータリー・ライフが楽しくなる…とありました。

また、「新しい人々をロータリーに入会させるためには、心の中にロータリーを植えつけることが大切である」との記載もありました。

東山ガバナーの地区目標に「魅力あるクラブ創りに邁進しよう」とありますように、新会員候補者が自発的にロータリーの一員になりたいと思うような、素敵なクラブ創りが大切と考えます。残念なことですが、最近のロータリーは、本質が理解されず、会員の不祥事などもあり、社会の信頼が、薄れ始めているように感じます。

これには東山ガバナーが「創始のところに還る、ロータリーの原点」と基本方針に挙げられているように、職業奉仕の理念を大切にし、ロータリークラブ自体に、ゆるぎない魅力を取り戻さなければならないと考えます。

こうした会員の資質向上が、クラブの魅力と求心力を強めることになり、有益な奉仕活動を行ないやすくなり、ロータリーのイメージアップにつながります。

また、会員自信の充実感・満足感を高め、ひいては社会的信用度を増すことになります。

それが、人々がロータリーの一員になりたいと思う、動機づけにつながり、ここに会員増強の達成があると考える次第です。

そこで次の事をお願いいたします。

会員増強は数と質の両面で、グローバルに行ってください。古参・中堅会員の意思を尊重し、ロータリー歴の長い方の退会防止に努めながら、新入会員の入会手続きも 4 つのテストに合わせ、

厳格に行っていただきたいと思います。

ロータリーは100年の歴史を有する、職業倫理を大切にする、地域・国際社会で奉仕する、新世代を育てる、お互いに刺激し合い、自らを磨き・高める人の集う組織である事に、誇りを持って下さい。

「ロータリアンは人間的にも、職業人としても素晴らしい」「ロータリーの会員企業であれば信頼できる」「あの方のいる組織に入りたい」と言われれば最高です。ロータリアン一人ひとりが、ロータリーのイメージを高める最良の広告塔として活躍していただきたいと思います。

クラブ会長、関係するクラブ委員会の皆様が連携を深め、ご協議、ご協力いただき、魅力あるクラブ創りを邁進し、メンバーが積極的に、喜んで参加できるクラブを目指していただきたいと思います。宜しく願いいたします。

退会防止についてお話しします。

現在57クラブで、会員の増加に取り組んでいますが、入会よりも退会の方が、上回っていて、結果的に、会員減少となっているとお話ししました。会員増強を達成するためには、会員の退会をどう防ぐかが、大きなポイントです。

主な退会の理由としまして、1. 病気 2. 死亡 これは残念ながら仕方ありません。

しかし統計によりますと入会3年未満の退会者が多いとの結果が出ております。その方々は、ロータリーの良さを体得しないまま、むしろ悪印象を持って、退会されます。この悪循環の、周囲に与えるマイナス影響は、計り知れません。新会員を退会させないために、各クラブでこれから述べることを、ご確認お願いいたします。

1. しっかりと入会前のオリエンテーションをお願いいたします。
2. 推薦者、増強委員、情報委員の皆様に新会員に疎外感を感じさせないよう確実なフォローをお願いいたします。また例会を欠席がちの会員には進んで声をかけていただき出席いただけるようご配慮お願いいたします。
3. できればクラブで入会式、歓迎会等を行い新会員に居場所と満足感を与えるようお気づかいお願いいたします。
4. また新会員にふさわしい役割、分担をご配慮お願いいたします。

今月1日の、地区クラブ奉仕・広報委員会で、クラブ活性化・会員維持増強に関する東山年度地区基本方針統一項目が確認されましたので報告いたします。

基本理念は「ロータリーの原点」です。

ロータリーは奉仕の理想を指針とする職業人で構成され、同じ理想を持つ友達づくりと友達の集まる会です。そのために…

- ・入会手続きの厳格化
クラブのステイタスアップと古参・中堅会員の退会防止に効果があります。
- ・規律とマナーの厳守
クラブのステイタスアップとロータリ活動が注目されます。
- ・良い友達づくりと良い人間関係の構築
例会・委員会・各種会合に出席が容易になります。結果クラブステイタスがアップします。

クラブ奉仕・活性化について

1. 定款の範囲内で、クラブの方針が最優先されます。
2. 規律とマナーの厳守は団体活動上不可欠なものです。最近はかなり薄れてきているようです。省略は衰退の始まりです。
3. ロータリークラブは友達づくりと友人の集まりです
4. 友達づくりには例会出席が第1です。
5. また、各委員会が活発化することで、友達づくりと例会出席が良くなります。
6. 各種会合参加で一層幅広い友達づくりができます。
7. 結果ロータリー活動に熱が入りクラブのステイタスが向上します。
8. そして楽しいクラブになります。楽しいクラブに退会者は少ないのです。
9. 他のクラブにメイクアップして自分のクラブと比べることも大切です。
10. また地域のメディアが取り上げるように活動することも必要です。
11. CLPの活用は40人以下のクラブが行うと効果あるようです。

2 会員増強に関して

1. 増強より退会防止です。入会 3 年未満の若い会員に対しては当然ですが、ロータリー歴の長い会員の退会防止にも気を配ってください。
2. 会員歴の長い方の意見の尊重と意見の活かし方に気を配ってください。
3. 入会手続きの厳格化と会員選考委員会の連携強化をお願いいたします。
4. クラブ方針でOKですが、精神は 1 業種 1 人です。
5. 家庭会合は新入会員にとって大切な会合です。各クラブで積極的に行ってください。
6. 職業分類・会員維持増強・会員選考委員会は 3 年委員会の確立をお願いいたします。

以上、会員維持・増強セミナーへ出席のお願い、会員増強、退会防止、それに関する当地区の方針について、お話しいたしました。

最後に今年 5 月の規定審議会で承認された e クラブについて話します。

e クラブは、毎週決まった時間に例会を開き、実際にメンバーが集まるのではなく、24 時間パソコンのオンライン上で例会を行っているクラブのことで、これは 2001 年 6 月の R I 理事会で生まれた試験的プロジェクトで、今年の規定審議会で各地区 2 クラブまで e クラブを作って良いことになりました。

また e クラブを認めることによって、これまでロータリークラブが存在しない地域の人たちがロータリーに参加できたり、また身体の不自由なロータリアンや、時間的制約の多いロータリアンが、インターネットを通じて例会に出席したり、奉仕プロジェクトに参加したりできるようになるメリットがあります。

逆に「ロータリアン同士、例会で実際に会うことで親睦も生まれるのだから、基本あるべき姿ではないのではないか」「R I がどうやって e クラブの会員にルールを共生するのか、ガバナーはどうやってクラブを訪問するのか」という e クラブに対する疑問の声もあります。

オンライン・フォーラムのみで例会を行なう e クラブがある一方、電子的手段と直接顔を合わせる例会とを組み合わせている e クラブもあります。どのような方法を取るかは、各 e クラブの決定に委ねられています。

e クラブに関する地区の方針は、今年度は調査研究を行う事にしました。今月 28 日の会員増強セミナーでもアンケートを取ろうと考えております。その過程で設立機運が高まれば、e クラブ設立もあると東山ガバナーはおっしゃっております。



ありがとうございました。
当クラブからの薄謝もボックスにご寄付いただき重ねて御礼申し上げます。



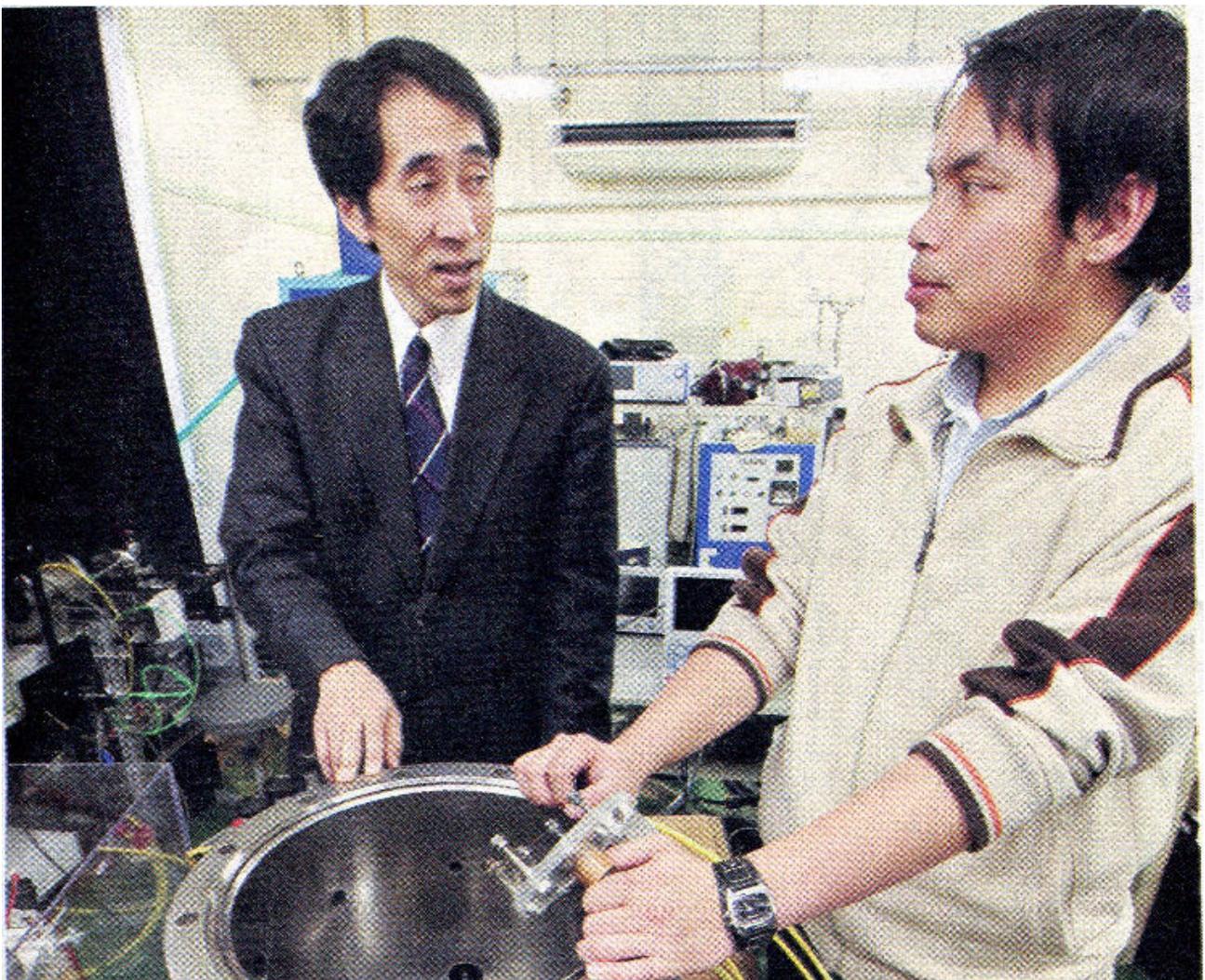
カウンセラーとして最近のイズアリ君の活躍ぶりを、先日、米山学友会々長の 詹 秀娟 様 に報告致しました。

彼は地元の「マコー株式会社」に就職が内定し、研究を活かして地域への貢献に力を注いでいる様子が 5 月 16 日(日) 新潟日報にも掲載されました。私としても嬉しい限りでございます。

10 億分の 1 メートルの世界パルス細線放電法・・・金属ナノ粒子を使ってパソコンのハードディスクなど記憶装置の性能アップを図ることができるほか、この粒子にがんによってつくられる物質と結合する性質を持たせて血液中に取り込むことで、がんの早期発見や治療に役立たせるといった医療分野への応用も期待されています。長岡を発信源とするナノテク最先端の研究がいよいよ実用の舞台へと進もうとしています。

マレーシア出身の彼との話の中で察しますと、将来は日本国内で所帯を持ちたいという気持ちが伝わってきました。

親心とでも申しましょうか、何とかして相談に乗って面倒を見てやれたらと思っているところです。以上報告致します。





三条北ロータリークラブ会員企業紹介

「ロータリーの会員は、その一人ひとりが、自分の職業と
ロータリーの理想とを結び環である(ボール・ハリス)」

会員同士が会員企業の職業分類を知ることにより、会員の親睦、相互扶助、
職業奉仕にこの「企業紹介コーナー」がお役に立つことができれば幸いです。

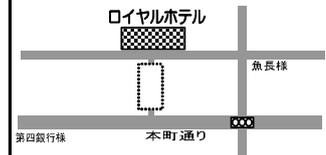


■会員事業所紹介 ●石川友意会員(社会奉仕・ロータリー情報)



■事業所名	株式会社三条ロイヤルホテル
■職種分類	ホテル業
■住 所	三条市本町3-5-25
■TEL.	0256-34-8111
■FAX.	0256-34-8114

アクセスマップ



こんな仕事をしています

宿泊をはじめとして、各種パーティや婚礼、結納等のお祝い会、そして法要など、さまざまな会合にその都度お客様のご都合に合わせてご用意させていただいております。最近は宅配料理にも力を入れております。ぜひご用命を！

ホテル全景



我が社のPRポイント

「お客様の笑顔が私達の喜び」この思いを胸に、地域オンリーワンを目指し、小規模ながらお客様から感謝していただける仕事をと、社員一同一生懸命に挑戦しております。又ご利用いただくお一人お一人のお客様への感謝の気持ちを大切に、どこにも負けないアフターフォローに頑張っております。県下唯一の6Fスカイバンケットも大好評です。

お迎えるロビー前で



■会員事業所紹介 ●石川一昭会員(親睦活動・副幹事)



■事業所名	株式会社 K.いしかわ
■職種分類	印刷業(シール・特殊)
■住 所	三条市林町1丁目22-12ダイヤビル
■TEL.	0256-36-7585
■FAX.	0256-36-7587

アクセスマップ



こんな仕事をしています

☆のり付き印刷ラベルのプロフェッショナルです。

主として糊の付いた印刷ラベルですが、近年は食品に乗せる(ケーキ)ピック(カード)を殺菌して販売しています。他にはスキー場のリフト券等特殊印刷も行っています。

社屋入口



我が社のPRポイント

☆日本で最初に殺菌ケーキピックを販売したのは我が社です。

当社独自システムの開発によるケーキピックを日本で最初に殺菌して販売しました(PATです)。衛生的なラベルをユーザーにお届けしています。

社内・作業風景

